

2025 年度 履修証明プログラム受講生募集要項

【開講プログラム】

- ・ 大学マネジメント現代化プログラム



J. F. OBERLIN

桜美林大学大学院

「履修証明プログラム」とは

2007 年の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。

これは、大学等がより積極的な社会貢献を促進するため、学生を対象とする学位プログラムの他に、社会人に対しても対象を広げ、一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書（Certificate）を交付できるようにしたものです。

桜美林大学大学院では、修士課程プログラムの一部を厳選し、社会人のニーズに適合する履修証明プログラムを編成しました。大学院生と同じ授業科目を科目等履修生として受講することにより、本プログラム修了時には、「履修証明書」の授与と共に履修した科目の単位認定がなされます。この単位は、桜美林大学大学院に正規の院生として入学するときに、既修得単位として申請することができます。

今回は、大学アドミニストレーション実践研究学位プログラムにおいて、大学マネジメントの現代的課題に即応できる専門性を備えた人材となるために必要な知識・スキルを身につけることのできるプログラムをご用意しました。

皆さんがこれらのプログラムを履修され、それぞれの職場等において一層のご活躍をなさることを願ってやみません。

桜美林大学大学院
大学院長 雷 海濤

○大学マネジメント現代化プログラム（春学期～秋学期にかけて開講）

目的	大学アドミニストレーション人材の養成について、本学では、現在、大学アドミニストレーション実践研究学位プログラム（修士、通信制）を提供していますが、人材養成ニーズの多角化・高度化に一層機動的に対応するとともに、実践研究学位プログラムへの柔軟で多様なアクセスを可能とするため、下記 3 科目からなる履修証明プログラムを併せて提供します。 主たる対象としては、現役の大学職員、事務部門に外部から登用された/登用を志望する社会人等を想定しています。 履修内容は、大学マネジメントの現代的課題に即応できる専門性を備えた人材となるために必要な知識・スキルを身につけることのできる 3 科目により構成しています。
総時間数	70 時間
履修資格	本学「2025 年度 科目等履修生・聴講生募集要項」の「出願資格<大学院>」を参照
定員	10 名
内容	【指定科目】 ①大学 IR とエンrollment・マネジメント EM と IR の概念を、理論的な背景ともに、先行事例を通して検討し、実践的に活用するための知見や考え方を理解することを目的とする。 EM の本質を知るために、マーケティングの本質を考え、大学という組織にとって、どのような価値をもつのか、その意味を検討する。加えて、IR の本質を知るために、アカウンタビリティ、EBPM、DX、AI、GDPR 等の世界的な動向とその課題にも目を向け、データ駆動型マネジメントとは何かを検討する。その上で、受講生の置かれている職場環境で、いかに EM や IR を機能させるのかを追求する。 ②大学アドミッション論 高等教育ユニバーサル化の時代を迎え、入試広報を担当するスタッフは、単に入学試験とそれに付帯する広報活動を事務的に処理するだけでなく、アドミッションズ・オフィサーとして、各大学のミッションと学生の実態を理解し、適切な入学者選抜・学生募集の仕組みをデザインし、実行していく役割が求められている。この科目は、我が国の入学者選抜と高大接続をめぐる課題を国際的な視点も踏まえて概観した上で、(1)入試制度、(2)広報活動、(3)学生の視点から見る高大接続、についての課題報告とディスカッションを中心とする授業展開を行い、各受講者の固有の文脈における課題の発見と具体的な解決の道筋を探る。 ③大学の質保証システム 大学評価は、大学の自主性・自律性に基づく教育研究水準の向上のための取組みを促進させること、大学の教育研究の質が一定基準を満たしていることを保証すること、大学の社会的責任を明確にし、大学が社会の負託にこたえていることを証明すること、を主な目的としている。この科目では、大学の評価はなぜ必要なのか、わが国において大学の評価はどのような歴史的変遷を辿ってきたのか、国の高等教育政策の中で大学評価はどのように捉えられてきたのか、このことは大学にどのような影響を与えたのか、近年、重視されている内部質保証とはいかなるもので、大学はそのシステム構築にどう取り組むべきか、また、諸外国の質保証システムとわが国のそれと

	はどのような違いがあるのか等について概説するとともに、これらを通じてわが国の大学の評価及び質保証の現状と課題、今後のあり方を考える。
講義の方法	講義・演習
修了要件	指定された 3 科目を修得すること
履修科目	※オンライン（Zoom を用いた同時双方向形式）にて開講 ①大学 IR とエンロールメント・マネジメント …………（2 単位、100 分×14 回）春学期 集中講義 2025 年 4 月～8 月上旬の週末に開講。 ②大学アドミッション論 …………（2 単位、100 分×14 回）春学期 集中講義 2025 年 4 月～8 月上旬の週末に開講。 ③大学の質保証システム …………（2 単位、100 分×14 回）秋学期 集中講義 2025 年 11 月の週末に開講。

【お申込み方法】

桜美林大学大学院の「履修証明プログラム」は、桜美林大学の「科目等履修生」制度に基づいて運用されています。出願方法や受講費用などについては、次ページ以降に添付した「2025 年度 科目等履修生・聴講生募集要項」をご参照ください。なお、出願書類の「①願書」及び「②履修・聴講希望科目記入用紙」は、本募集要項に添付の「履修証明プログラム用」と印刷されたものをご利用ください。

【受講料】

- ①選考料： 10,000 円
 - ②登録料： 30,000 円
 - ③授業料： 60,000 円/1 単位（2 科目 6 単位分 360,000 円）
- の、総額 400,000 円です。

【その他】

桜美林大学の「履修証明プログラム」にお申込みいただくと、「科目等履修生」としての学生証が発行されますので、本学の図書館やネットワーク環境などを利用することができます（但し、定期券の購入などには使えません）。

また、本プログラムで取得した授業科目の単位は、桜美林大学大学院博士前期課程に正規生として入学した際、各学位プログラムの修了要件として単位認定することができます（最大で 15 単位）。

【お問い合わせ先】

桜美林大学 新宿キャンパス事務室大学院担当

Tel: 03-3366-0240

e-Mail: g-school@obirin.ac.jp

事務取扱時間：[通常] 月～金 9:00～19:00

[授業期間外] 月～金 9:00～17:00

桜美林大学 2025 年度 科目等履修生・聴講生募集要項（大学院課程）

2025 年 2 月 3 日公開



J. F. Oberlin

科目等履修生・聴講生制度（大学院課程）

https://www.obirin.ac.jp/society/audit/graduate_flow.html

履修ガイド

https://www.obirin.ac.jp/campus_life/registration_guide.html

シラバス検索

<https://www.obirin.ac.jp/syllabus/>

学事暦

<https://www.obirin.ac.jp/about/schedule.html>

目次

1.	科目等履修生・聴講生制度について.....	3
2.	出願資格	3
3.	出願にあたっての注意事項	4
4.	出願期間とスケジュール	5
5.	出願.....	5
6.	振込.....	7
7.	選考～選考結果通知	8
8.	授業開始	8
9.	履修取消	8
10.	成績評価	8
11.	お問合せ先.....	9

1. 科目等履修生・聴講生制度について

- 本学で開講している授業科目を履修し、正規の単位を修得できる制度です。本学正規学生の教育・研究に支障のない範囲において、本学が認めた場合、一部の科目を除き、履修又は聴講することができます。
- 科目等履修生は、履修した科目については評価が行われ、合格した場合に単位を認定します。聴講生は、成績評価及び単位認定は行われません。成績評価及び単位認定が必要な場合は、「科目等履修生」に出願してください。
- 科目等履修生、聴講生のいずれも、1単位あたりの授業料を申し受けます。

2. 出願資格

1. 学校教育法第 83 条に定められた大学を卒業した者
 2. 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者
 3. 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
 4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
 5. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 6. 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 7. 文部科学大臣の指定した者
 8. 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 9. 本大学院において、個別の入学資格審査※により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達したもの
 10. 外国籍の方については 1～9 の出願資格のいずれかに該当し、日本語能力検定試験（JLPT）N 1 に合格した者で、かつ本学在籍期間中に日本国の在留資格を有している者
- ※ 個別の入学資格審査の対象者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他の教育施設の修了者など、大学卒業資格を有していない者であり、出願時に満 22 歳に達する者です。該当者は事前にお問い合わせください。

3. 出願にあたっての注意事項

- 科目等履修生・聴講生共通

- ① 春学期開講科目は春学期に、秋学期開講科目は秋学期にお申し込みください。
また、通年科目をご希望の場合には、学期ごとに願書をご提出ください。なお、大学院については、通年科目の募集はありません。
各年度の授業内容及び計画（シラバス）を参照する場合は、「[シラバス検索](#)」をご利用ください。当該年度のシラバスは例年、春学期分を3月下旬、秋学期分を8月下旬に公開しています。
 - ② 履修・聴講不可、人数制限の科目があります。
 - ③ 曜日時限が重複する科目を出願された場合、書類不備により受講不可となります。週2回授業のある科目を出願される場合は、曜日時限にご注意ください。
 - ④ 授業は必ず初回から出席してください。
 - ⑤ 履修者が3人未満の授業及び本学大学生、大学院生が履修していない授業は、選考結果通知書送付後であっても閉講となる場合があります。
 - ⑥ 実習科目及び履修ガイドで「他学位プログラム学生の履修」欄に×印が記載されている科目は、本学大学院生以外の受入れを行っておりません。
(ア) また、心理学実践研究学位プログラムの科目を希望される方は必ず事前にお問い合わせください。
 - ⑦ 科目等履修生・聴講生として通学する場合、通学定期の購入・通学証明書の発行はできません。
 - ⑧ 科目等履修生・聴講生の「学生証」を使用しての学割の発行等はできません。
 - ⑨ 一部の本学正規学生向けサービスは利用できません。
- 科目等履修生
- ① 1学期あたりに履修できる単位は 6単位以内 です。
 - ② 大学アドミニストレーション実践学位プログラム（通信教育課程）の科目は、履修定員数を設けています。履修希望者が定員を超えてしまった場合、科目を振り替えていただく場合があります。
その際は出願後ご連絡をいたします。
- 聴講生
- ① 大学アドミニストレーション実践学位プログラム（通信教育課程）の科目は、聴講生としては出願できません。「科目等履修生」に出願してください。

4. 出願期間とスケジュール

出願期間	春学期：2025 年 3 月 7 日(金) ～ 3 月 14 日(金) 秋学期：2025 年 8 月 7 日(木) ～ 8 月 20 日(水)
振込期間	春学期：2025 年 3 月 24 日(月) ～ 3 月 28 日(金) 秋学期：2025 年 8 月 26 日(火) ～ 9 月 1 日(月)
選考結果通知	春学期：2025 年 4 月 14 日(月)頃 秋学期：2025 年 9 月 16 日(火)頃
授業開始	春学期：2025 年 4 月 15 日(火) 秋学期：2025 年 9 月 17 日(水)
履修取消期間	春学期：2025 年 4 月 15 日(火) ～ 4 月 22 日(火) 17:00 秋学期：2025 年 9 月 17 日(水) ～ 9 月 24 日(水) 17:00
成績評価公開期間	春学期：2025 年 8 月 29 日(金) ～ 9 月 10 日(水) 秋学期：2026 年 3 月 3 日(火) ～ 3 月 10 日(火)

※夏期休業期間中（8 月 9 日～8 月 17 日）はお問合せへの回答ができません。

5. 出願

- 「新規」と「継続」で必要書類が異なりますのでご注意ください。継続して同じ種別に申し込む場合は、年度内に限り「継続」とし、年度をまたぐと全員「新規」となります。ただし年度途中で本学の大学院を修了し、受講を継続する場合は「新規」扱いとなります。
- 出願期間後の取下げは出来ません。

新規・継続	①願書	※通年科目をお申し込みの場合は、各学期毎に提出する必要があります。 証明写真（カラー・モノクロともに可） ・タテ 4cm×ヨコ 3cm（十分な余白があること） ・ <u>6 ヶ月以内</u> に撮影されたのもの ・ご本人のみが写っているもの ・上半身無帽で頭部全体が写っているもの ・正面を向いたご本人の顔がはっきり確認できるもの ・人物の後ろには何も写っておらず背景が無地のもの（影がないもの） ・写真にシワやキズがないもの
新規・継続	②履修・聴講希望科目記入用紙	※通年科目をお申し込みの場合は、各学期毎に提出する必要があります。
新規	③最終出身学校の卒業(修了)証明書または卒業	※連続して同じ種別に出願する場合でも、年度毎に新規切替となります。翌年度の出願時にも必ずご提出ください。

	(修了)見込証明書	
新規・継続	④健康診断書 (本学指定の用紙又は本学指定の検査項目を受診した診断書)	・ <u>本学在学中に出願する方は</u>、大学の自動証明書発行機より <u>6ヶ月以内に発行した健康診断書</u>を利用できます。 ・ 上記以外の方は、医療機関で <u>6ヶ月以内に受診したもの</u>をご準備ください。 春学期出願：受診日が2024年4月1日以降のものをご提出ください。 ※前学期に、受診日が2024年4月1日以降のものを提出済みであれば不要です。 秋学期出願：受診日が2024年9月16日以降のものをご提出ください。
外国籍の方 (新規・継続 ともに必要)	⑤在留カード (外国人登録証明書)のコピー	住民票の写し(原本)でも可能です。
※受講希望 学期に、本 学大学院 生・留学生 別科生とし て在籍して いる場合 は、以下の 書類の提出 は不要で す。	⑥本学在籍期間 中に日本国の在 留資格を有して いるビザ(パス ポート)のコピー	・ <u>受講学期中に在留資格が満了する場合、出願は認められません</u> [春学期：4/1～9/15 秋学期：9/16～3/31]。 ・ 本学の科目等履修生・聴講生としての身分では、ビザ(留学・就学)の取得はできません。
	⑥在籍証明書	在留資格が「留学」の方のみ、在留資格を取得した機関に在籍していることの証明書が必要です。
	⑦身元保証書	本学指定用紙
	⑧日本語能力検 定試験(JLPT) N1合格の「合 否結果通知書」 コピー	コピーを提出してください。

● 提出先

履修・聴講希望先により提出先が異なります。学士課程及び大学院の両方へ出願される場合は、各出願先に必要書類をご提出ください。

◆大学院(通学課程・通信教育課程)◆【※郵送のみ】

〒169-0073 東京都新宿区百人町3丁目23-1

桜美林大学 新宿キャンパス事務室大学院担当 宛

※出願書類の不備により不合格となる場合があります。再度ご確認の上、ご提出ください。なお、一度ご提出いただいた出願書類はご返却いたしません。

6. 振込

1. 金額及び学籍番号確認について

- ▶ 振込期間初日までに、学籍番号をメールにて通知いたします。
学籍番号とともにメールにてご案内する合計金額をお振り込みください。学籍番号は、お振込時に必要です。
※振込期間初日までに学籍番号の通知がない場合には、お問い合わせ先までご連絡ください。
- ▶ 金額は以下のとおり算出されます。

新規	選考料	10,000 円
	登録料	30,000 円
	授業料	60,000 円/ 1 単位（科目等履修生・聴講生共通）
	教材費	※一部の通信教育課程科目のみ 10,000 円/1 科目
継続	授業料	60,000 円/ 1 単位（科目等履修生・聴講生共通）
	教材費	※一部の通信教育課程科目のみ 10,000 円/1 科目

※継続（春学期と同じ種別で、秋学期にも継続して受講を希望される方）

- ・ 必ず期間中にお振り込みください。期間中にお振り込みがなかった場合は、受講不可となりますので十分ご注意ください。なお、その場合であっても、費用はすべて請求の対象となります。

2. 振込方法について

- ▶ ATM、ネットバンキングからお振り込み可能です。専用振込用紙はございません。
- ▶ 振込手数料は、ご本人様のご負担となります。
- ▶ 振込依頼人（振込人名義）欄には、個人識別のため必ず「学籍番号」「出願者氏名(カタカナ)」の順でご入力ください。

- ・ 【入力例】222R0XXX オウビリンハナコ

3. 振込先について

金融機関（コード）	三井住友銀行（0009） 町田支店（847）
口座番号	普通預金 0550458
口座名義	学校法人 桜美林学園 ガク） オウビリンガクエン

4. 費用のお取り扱いについて

選考料	いかなる場合でも返金はありません。
登録料	以下に限り返金対象となります。 ・ 本学都合による閉講で受入れが不可となった場合
授業料	以下に限り返金対象となります。 ・ 本学都合による閉講で受入れが不可となった場合 ・ 選考の結果、受入れが不可となった場合 ・ 所定の期日までに科目の取消しの申請を行った場合
教材費	以下に限り返金対象となります。

	・ 所定の期日までに科目の取消しの申請を行った場合 また、大学院通信教育課程の科目を取り消す場合は、配布した教材をご返却いただきます。
--	---

7. 選考～選考結果通知

- 書類選考を行います。
- 「選考結果通知書」をメールにてお送りいたします。
 - ▶ 授業開始日前日までに通知がない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。
 - ▶ 抽選科目をお申し込みの場合には、抽選結果が出次第、通知書を発送いたします。なお、通知期限までに届かない可能性がある場合には、まずはお電話で結果を通知することがございます。

8. 授業開始

- 授業開始日
 - ▶ 春学期は2025年4月15日（火）、秋学期は9月17日（水）です。
 - ▶ 本学のポータルサイトへのログイン方法や、出欠管理システム利用のことなど、受講にあたり必要な事項については、選考結果通知送付の際にあわせてご案内させていただきます。

9. 履修取消

- 原則、出願後の科目やクラスの変更はできませんが、期日までに所定の方法でお手続きいただいた場合に限り、科目の取消しを受け付けいたします。ただし、**抽選科目の取消しはできません。**また、取り消した科目を同学期中に再度登録することはできません。

➡ [出願期間とスケジュール](#)

- ▶ 必要事項を明記の上、お問い合わせ先に記載のメールアドレス宛にご連絡ください。送受信が正常に完了できていない場合には、受付不可となる場合もございますので、十分にご注意ください。
 - ・ メール件名：【科目取消】科目等履修生（氏名）又は 【科目取消】聴講生（氏名）
 - ・ メール本文：①授業コード・科目名称 ②曜日・時限 ③科目取消を希望する旨
- ▶ お振込みいただいた金額のお取り扱いにつきましては、以下をご参照ください。

➡ [費用のお取り扱いについて](#)

10. 成績評価

- 科目等履修生は、本学ウェブシステム「e-Campus>成績照会」にてご確認いただけます。聴講生は、成績評価及び単位認定対象外のため、受講科目の情報のみ閲覧が可能です。

➡ [出願期間とスケジュール](#)

- 確認方法の詳細については、選考結果通知時の添付資料「e-Campus 利用ガイド（学生用）」からご確認ください
- e-Campus からの成績照会は公開期間中のみとなります。必要に応じてプリントアウトをするなどのご対応をお願いいたします。
- 公開期間後の確認は、証明書の取得が必要です。各種証明書についての詳細は[本学ウェブサイト](#)をご確認ください。

11. お問い合わせ先

- 桜美林大学 新宿キャンパス事務室大学院担当
 - ▶ Email: g-school@obirin.ac.jp ※メールの件名を、「【問合せ】科目等履修生・聴講生（氏名）」としてください。
 - 平日： 9：00～17：00

桜美林大学 2025年度 科目等履修生 願書

大学院・履修証明プログラム用

春・秋・通年(○で囲む)

出願年月日: 2024 年 月 日

※太枠内に必要事項を記入し、写真を貼付してください。

出願コース		・大学マネジメント現代化プログラム	※該当個所に○をつけて下さい。 (継続の場合、新規/更新の申請時期を記入してください。)	写真貼付 (4cm × 3cm) 3ヶ月以内に撮影したもの 裏面に氏名記入
		新規 ・ 継続 (※初回申請時期: 年度 学期)		
フリガナ			性別	
氏名			男 ・ 女	
英字氏名 (パスポート表記)			国籍(外国籍の方のみ)	
生年月日	19 年 月 日 生 (満 歳)			
現住所	住所を変更される場合は必ずご連絡ください。(成績は 春:9月上旬/秋:3月上旬 に発送します。)			所属 ※記入不要
	〒 -			
電話番号 1 (自宅)	()			学籍番号 ※記入不要
電話番号 2 (携帯電話)	()			
E-mail				
学 歴 (西暦で記入してください)				
年 月		高等学校卒業		
年 月		(在学中・卒業(修了)・卒業(修了)見込み・退学)		
年 月		(在学中・卒業(修了)・卒業(修了)見込み・退学)		
年 月		(在学中・卒業(修了)・卒業(修了)見込み・退学)		
年 月		(在学中・卒業(修了)・卒業(修了)見込み・退学)		
年 月		(在学中・卒業(修了)・卒業(修了)見込み・退学)		
年 月		(在学中・卒業(修了)・卒業(修了)見込み・退学)		
職業の有無	有 ・ 無 (○で囲む)			
勤務先				
所在地	〒 -			
	電話番号 ()			
受講期間中に正規学生である場合※ (いずれか○をして下さい)		他の(大学・短大・大学院) ・ 専修学校 ・ 各種学校 ※ 出願後に変更があった場合は、必ずお申し出ください。		
受講を希望する理由 (詳しく明記してください)				

身長	c m	体重	kg
内科診察		胸部X線検査	
所見:異常なし・要観察・要医療 (いずれかを○で囲んで下さい)		直接 ・ 間接 (直接・間接のいずれかを○で囲んで下さい)	
特記事項:		撮影年月日: 年 月 日	
		撮影番号:	
		所見:異常なし・要観察・要医療 (いずれかを○で囲んで下さい)	
		特記事項:	
主な既往歴 有・無 (有の場合は、疾患名および罹患時年齢を記入)			
総合所見			
診断の結果上記のとおり相違ないことを証明する。 年 月 日			
住所 (所在地・電話番号)			
医療機関名			
医師の氏名 印			